

平成20年度 南幌町地球温暖化防止実行計画に向けた取り組み状況について

平成19年1月に南幌町地球温暖化実行計画を策定し、職員による地球温暖化防止に向けた取り組みを行っております。平成20年度の取り組み状況を報告します。

なお、係数の変更により当初計画の温室効果ガス排出量(CO2)を次のとおり変更しております。

1 対象施設

【対象施設一覧】

分 類	施 設 名
総務課	役場庁舎、夕張太ふれあい館
保健福祉課	保健福祉総合センター
産業振興課	ふるさと物産館、農業農村整備事業推進本部
建設課	総合保安センター、柳陽団地集会場
生涯学習課	南幌小学校、みどり野小学校、夕張太小学校、南幌中学校
学校給食センター	学校給食センター
公民館	公民館、農村環境改善センター
スポーツセンター	スポーツセンター、町営プール、三重レークハウス
町立病院	町立病院
消防支署	消防支署
公用車	公用車（建設機械も含む）、※除雪機、草刈機は除く

※ 公の施設で、公益法人等に指定管理している中央公園管理棟、リバーサイド遊友館、ふきの塔は、平成19年度より除外しております。

2 CO2 排出量の変更について

電気の排出量変更により基準年（平成17年度）、目標値（平成22年度）のCO2排出量及び実績数値(平成18.19年度)を次の通り変更しました。

※ 昨年の報告書では、電気のCO2排出係数0.517で計算したものであったが、平成20年度係数0.479で再計算をした。

◎電気の排出量係数

当初(平成17年度)0.502→平成19年度0.517→平成20年度0.479

【温室効果ガスの削減目標の変更】

種 類	基準年度排出量(kg-CO2) 平成17年度		削減目標	目標年度排出量(kg-CO2) 平成22年度	
	当初			当初	
二酸化炭素 CO2	当初	3,036,598	6%	当初	2,854,397
	H19変更後	3,040,010		H19変更後	2,857,603
	H20変更後	2,966,685		H20変更後	2,788,678

【温室効果ガス実績数値の変更】

種類	平成 18 年度実績		削減率(%)	平成 19 年度実績		削減率(%)
		排出量(kg-CO2)			排出量(kg-CO2)	
二酸化炭素 CO2	H18	2,966,685	2.4			
	H19変更後	2,970,386	2.1	H19	3,062,413	0.7 増
	H20変更後	2,895,618	2.4	H20変更後	2,988,584	0.7 増

3 南幌町の事務事業から排出された温室効果ガスの量

【基準年(平成 17 年)と実績年(平成 20 年)の比較】

項目	基準年【H17】		目標値【H22】		実績【H20】		
	使用量	CO2 排出量 Kg-CO2	使用量	CO2 排出量 Kg-CO2	使用量	CO2 排出量 Kg-CO2	削減率% 17 比較
ガソリン	21,327 トン	49,514	20,047 トン	46,542	21,215 トン	49,255	△0.5
軽油	60,305 トン	157,953	56,686 トン	148,474	42,689 トン	111,813	△29.2
灯油	80,241 トン	199,758	75,426 トン	187,771	66,146 トン	164,669	△17.6
A重油	599,800 トン	1,625,236	563,812 トン	1,527,721	569,500 トン	1,543,134	△5.1
LPガス	3,316 m ³	9,948	3,117 m ³	9,351	2,828 m ³	8,486	△14.7
電気	1,929,595kwh	924,276	1,813,819kwh	868,819	1,882,955kwh	901,935	△2.4
合計		2,966,685		2,788,678		2,779,292	△6.3

平成 20 年度の南幌町の公共施設、公用車による温室効果ガスの総排出量は、2,779 トン (CO2 換算) でした。

基準年の平成 17 年度総排出量と比べて約 187.4 トン、6.3%の削減となりました。削減した主な要因は冬期間(11 月～3 月)における平均気温の上昇により、施設の A 重油及び灯油使用量が減少したためと降雪量が少なく除雪作業の出動回数が減り軽油の使用量の減少などと考えられます。

南幌町では、平成 19 年 1 月に「地球温暖化防止実行計画」を策定し、平成 22 年度までに基準年(平成 17 年)と対比し 6 %の削減を目標として各施設、公用車により排出される温室効果ガスの排出削減に取り組んでいます。

